

保存版

コピーの場合神事中の許可
を得てください
使用後は社務所へ返却ください

住吉神社大祭松明行事

花の筒 当番心得



浮気住吉神社

平成30年 1月改訂

12月初旬と下旬に打合せ

買い物当番の分担を行う。ただし、お互いに協力し合う。

1月3日までに準備するもの

神饌の餅（氏子総代）

・餅米6升で鏡餅12個を依頼する。 （お弓用白蒸しを1臼ずつから少しずつ取り、どんぶり1杯分ほど取る） ・餅くくりよう細縄（在庫確認のこと）	
---	--

当番

・お弓関係一式…平成16年新調の備品を使用する。	
・袴にアイロン	

買い物祭礼に関する購入品

・ローソク大1本（30匁）…在庫確認のこと…三野紙店	
・木炭9kg（土佐備長炭が保ちもよく最適である。 ただし、6000円必要 デイワールで購入可）	
・菜種油3合瓶1本：流しの下に置いてある。…念のため氏子総代に確認	
・燈籠用ローソク8灯分…ボータップキャンドル大1箱12個入り（ガラス容器に入れて使う。）…三野紙店	
・燈芯…1束（在庫が多くあるので確認のこと）	
・提灯用ろうそく3号	
・祝箸	

神饌物…氏子総代が準備する

・焼き鯛・塩（在庫確認のこと…炊事場に袋入りでおいてある）・大根1・人参2 ・白菜1・昆布（6枚）・のり（1帖：10枚1組）・つまみ菓子6種・蜜柑（20個） ・りんご（5個）・剣先するめ（10枚）・御神酒（1升）…のし付き） ・お茶（200g）・ちりめんじゃこ（袋入り7個） 祝い箸（20膳）多めに	
・洗い米… 当番の方で準備	

来客他用買い物… **花の筒当番**

・来客用茶菓子… <u>廃止し神饌もので賄う。お下がりを盆に分け、盛りつける</u>	
・昼弁当…盛り合わせ寿司パック入り（税込み500円程度、ビニル袋をつけてもらう） 【3日の松明結いで神事年長に来客数確認こと】 例年：招待者（自治会長・農業組合長）＋当番3＋弓3＋宮司1＋巫女1＋神事中年長2＋中老3＋氏子総代4 計 平成27年は22＋α人 平成30年は27＋3名	
・御神酒（紙箱入り300ミリビン）…あおき屋に注文する。11本 配達依頼。のしはホームページの資料編「のしのPDFファイル」で印刷	
・オードブル…ライズヴィル都賀山に注文（取り皿お手ふき確認のこと）	税込5000円×2皿

1 月 3 日

的紙貼り付け 弓矢の点検

他の備品の点検…花の筒が使用する道具一式については社務所押入左下に格納してある。

1 2 燈 の 土 器	
御神酒用雄ちよう雌ちようの鉄瓶	
黒盆・黒碗	
弓用とっくり・	
かわらけ	
塩	
洗米用皿	
御簾ミス(脇宮・弁財天)	
本殿御簾	
拝殿幕	
ふさ一式(のばして入れてある)	
国旗関係2組(鳥居・拝殿用)	
弓用祢(上段中央にあり)	
本殿前中門幕	
餅くくりよう縄と輪	
御供(コク) 餅用へぎ板	
拝殿の幕張	

燈 籠	
ローソク	
敷きむしろ	
竈(カマド)	
竹編みの簾	
火吹き竹3本の用意	
手松明1本	
木炭9kg(土佐備長炭)	
燈芯の用意(在庫がないか確認のこと)	
提燈(龍青会館にある)	
しゅうし参り使用の手提げ提灯(神事中・知新連)	

春、秋祭りの後、
持ち出したものを
押入へ戻すこと

大祭前日 (夜)

神饌の餅(氏子総代)の縄結びを行う … **中老が社務所で氏子総代のもで行う**

丸善製菓舗へ餅を取りに行き夕方7時ころに中老作業により餅くくりをする。

白蒸しを1臼ずつから少しずつ取り、どんぶり1杯分ほど取る)

六重餅…1つ 三重餅…2つ (中老作) 餅くくり用細縄(在庫確認のこと)氏子総代が用意
育行日 花の筒当番

- ・1 2 灯の土器(灯芯:1灯2芯)と竹押さえ(ひご)古い場合とりかえ
- ・御神酒用雄ちよう雌ちようの鉄瓶2 黒碗1対 黒盆2 幕 提灯の台 炭 等をセッ
- ・とくり、皿、銚子、御神酒乾杯用かわらけ、やかん、鉄瓶、黒碗、盆、等のものを洗う。
- ・御神酒
- ・神社内掃除(本殿・脇宮・弁財天・拝殿・手水舎・境内・屋根・樋)
- ・玉串 (宮司:1本1m位・一般用:25本20~30cm) …神社裏の森のものを使用
※当日宮司が大小どちらもごへいを取り付けられる
- ・拝殿の幕張・燈籠のロウソクつけ・国旗2本を鳥居につける
(国旗2本を鳥居・拝殿用として取り付ける)
- ・提燈の取り付け
- ・提灯の台、仮屋にムシロ

- ・当番（宿）へ
- ・宿提燈…知新連中・神事中
 - ・手揚げ提燈一対づつ…知新連中・神事中
- ・仮屋に軸2本（白鷺の図…右 漁師が鯛を釣る図…左）を掛ける。
 - ※漁師が鯛を釣る掛け軸は重要文化財？のため当日の朝つるす（弓が終われば外す）
 - 模写掛け軸を用意しそれをつるす方法も検討する
- ・敷きむしろ・竈(カマド)・竹編みの簾・火吹き竹3本の用意。
- ・座布団・テーブルの準備（社務所北側廊下にある）
- ・掃除 神社内の本殿・拝殿・弁財天・手水舎・社務所・境内の掃除
 - （拭き掃除も・木の葉かきも・ガラス拭きも）
- 本殿、脇宮さん、弁財天にも簾(スダレ)を取り付ける。
- 屋根の樋の掃除 式典用小太鼓を準備（社務所流しの奥）にある
- ※龍青会館の掃除と温風ヒーターについては知新連が大祭当日に準備（平成16年1月11日）
- 知新連年長に毎年確認のこと
- 宿用提灯と知新連条則を宿へ

大祭当日

・仕事のはじめに神饌ものとくり等に御神酒を注ぐこと。水を入れること。小皿等には洗米と塩を入れる。

・吹き流しの上に櫛を一本ずつ差す

・**拝殿に太鼓（小）を準備**

・コンロに火をおこす。（拝殿火鉢用、社務所火鉢用【ブルーヒーターで代用】火種を残し夜の仮屋用と龍青会館用【知新連が取りに来る】）

・式典始まりの際本殿前灯籠左右に火をつけ、式典が終われば消す。

時刻を知らず…鐘つき（雲蔵寺の鐘をつく）7回

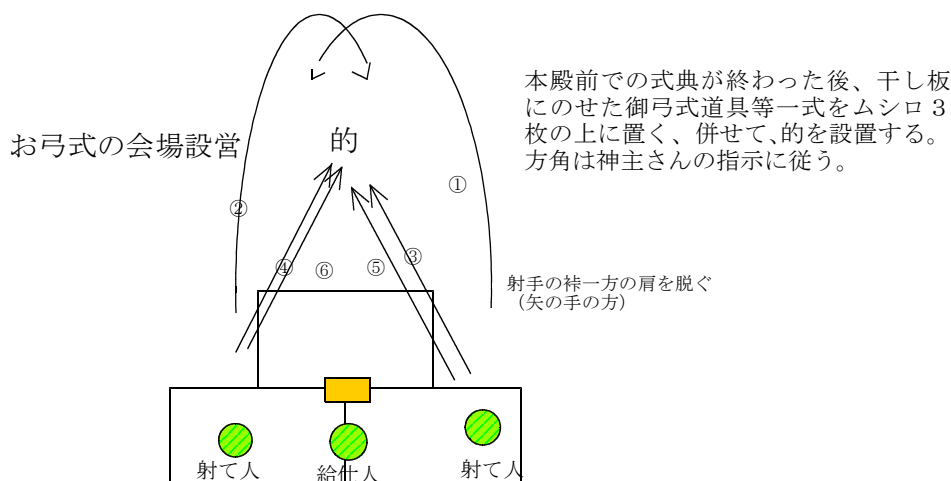
午前8時…御供式 9時…御神饌式【実際は10時前に神饌ものを運ぶ】

10時…御楽式 11時…御弓式

正午…太鼓式 午後1時…松明式 5時…出仕式 式典は10時開始で一連の流れに従って行われる。

拝所番（拝殿）に六曲屏風を建てる。 拝殿に太鼓（小）を準備

来客の接待：昼食は寿司 （巻きずしとイナリのパック）・オードブル



1 2 灯の灯芯はお弓式後（正午）に点火する。松明が納まったら消す。

松明かきが始まる前に鳥居の国旗を外し、片づける。

拝殿の国旗と幕は夜、拝所番が拝殿に出向いた後、外す。…**拝所番が行う。**

手洗いの幕は、終了後外す。餅は当日の夜まで供えておく。

ただし、夜のわらい後下げる（他のことと重なるので**氏子総代に依頼する**）

祭礼の準備 持ち物（ふんどし、太鼓バィ、日本手ぬぐい、手松明）火ふき竹はカド^ㇿの横へ置いておく

午後 5 時 30 分…火起こし（朝の種火を利用し仮屋の竈（カド^ㇿ）へ運ぶ・灯籠の火つけ

暗くなれば …提灯に火つけ（早く付けると 2 時間用ろうそくのため途中で消える）（午後 6 時）

氏子総代への連絡が取れれば暗くなった時に付け、途中で消えた場合は総代が新しいろうそくと取り替えてもらうよう依頼しておく。

暗くなったら…30 匁のワッパに点火（以前：わらい後、入室直前に点火）

夜の式典が終わり次第宮司より本殿前の灯籠より火をもらう

…種火仮屋へ火つけ（宮司は本殿の灯明よりロウソクで手松明に点火する…わらい終了後（祭礼後）宮司は本殿の手前で待機…このことを宮司に朝の式典後に依頼しておく）過去の方法では神事中が仮屋へ入ってから火をもらいにいく（手松明で火が出た後、カド^ㇿの火を始末する。（水の入った 18 L カンを用意しておき消す。軒下へ出しておく）

本殿・脇宮・弁財天・拝殿・手水舎・境内の点検と施錠を行う。

大祭翌日 後始末 （7 時集合）

- ・酒・餅・するめ・昆布等を社務所に整理する
- ・松明の台（6 台）を仮屋へ納める（灰かきの後でも良い）
- ・1 2 灯の土器の油は容器に戻して置く（火災予防・土器保護）
- ・各箇所掃除・後始末 写真のとおり
- ・宿提燈と知新連条則を回収する…知新連中・神事中
（過去は神事、知新連の宿の提灯については、中老・年長において）

1 月 10 日に後始末をする

- ・状態により袴をクリーニング^ㇿ
- ・賽銭箱を開け中老に渡す。年長に依頼して了承得ればお願いする。

その他

- ・仮屋の竹用縄を代える事
- ・大祭翌日の後始末の際、酒と餅を宿へ運搬の事
- ・花の筒当番札を先送りする…神事年長

招待者

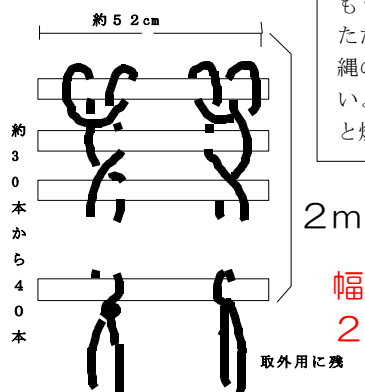
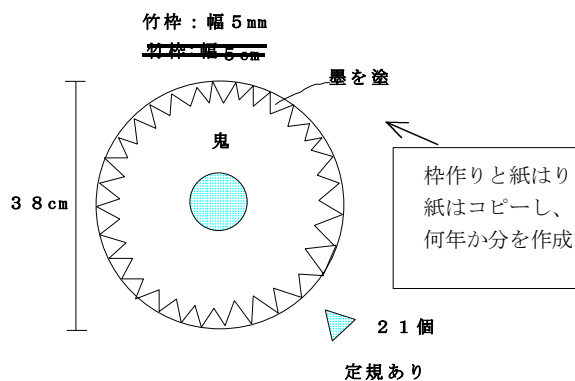
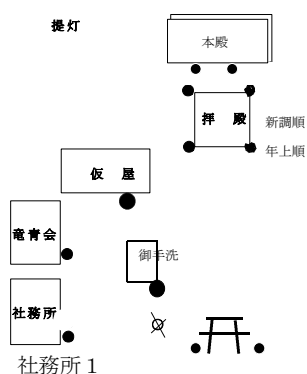
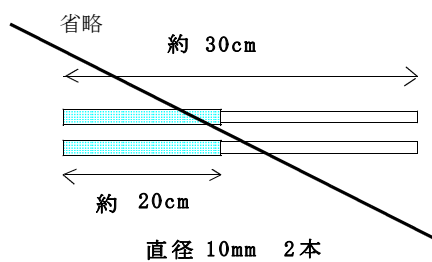
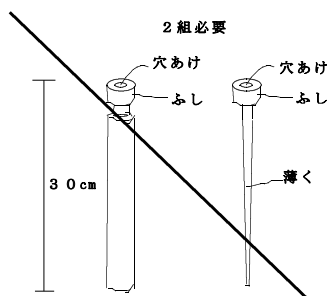
氏子総代に確認 市長 浮気自治会長 岡自治会長 立入自治会長 グランドメゾン つがやま荘

J A 近江富士支店長 東レファインケミカル(株) 農業組合長 宮司 巫女等約 11 名程度 中老 3 名 花筒 3 名 弓 3 名 神事中年長 2 名

当番宿

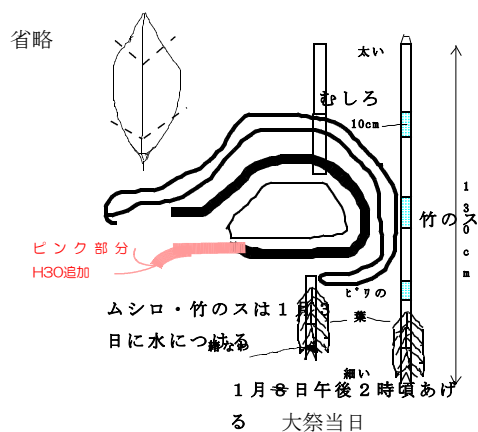
神事屯所 大祭当日宿 （ ） 九日汁宿 社務所

知新連中屯所 大祭当日宿 （ ） 九日汁宿 自治会館



もう1ひねりしてもよい。
ただし、あきすぎる。
縄の位置は火があたらない
ようにかたの外にすると
燃えない。

幅によるが45本程度で
2m作成する。 H30 追加



- | | |
|---------|-----------------------|
| 当初作成 | 平成5年1月佐野兼晴 |
| 第1回改訂 | 平成15年3月佐野兼晴 |
| 第2回改訂 | 平成16年3月佐野兼晴 佐野重樹 井上敬次 |
| 第3回改訂 | 平成24年11月検討委員会 |
| 第4回改定 | 平成26年1月検討委員会 |
| 第5回改定 | 平成29年1月佐野兼晴 |
| 第6回一部修正 | 平成30年1月 佐野兼晴 |

